

「笑う門には福来たる ～いじめられっ子のぼくが落語家になったわけ」

落語家 林家 染太さん

9月20日(水)

「認知症と共に生きる ～認知症当事者(本人・家族)からの発信」

認知症の人と家族の会 会員 杉野 文篤さん

杉野 由美子さん

9月27日(水)

2017年度 講座

生きること



～一人称で語る自分史～

「Help! ～薬物依存者というスティグマを越えて」

大阪ダルク ディレクター 倉田 めぼさん

10月5日(木)

「セクシュアルマイノリティーを生きる ～性同一性障害を乗り越えて」

LGBT 講演会講師 中尾 勇守さん

10月12日(木)

□ 会場 サンプラザ生涯学習市民センター 視聴覚室(サンプラザ3号館5階)

□ 時間 各講座 午後2時～4時

□ 定員 各講座80人

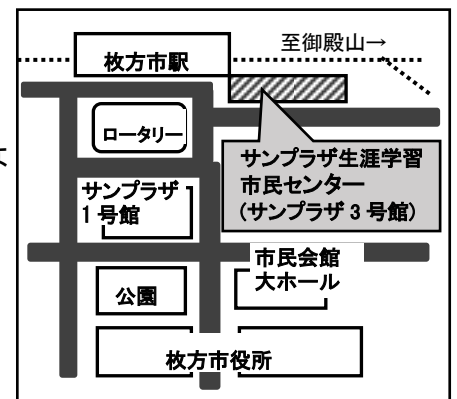
□ 参加費 無料 ※1講座のみの参加もできます

□ 参加申込 9月1日から枚方人権まちづくり協会で、電話またはFAXで参加受付

□ 保育 保育(各講座先着10人まで、生後6か月から就学前児)、手話・要約筆記の必要な方は、各講座一週間前までに申し込んでください

□ 申込・問合せ先 特定非営利活動法人 枚方人権まちづくり協会

電話 072-844-8788 FAX 072-844-8799



主催 枚方市、枚方市教育委員会、特定非営利活動法人 枚方人権まちづくり協会



第1回 9月20日(水)

「笑う門には福来たる

～いじめられっ子のぼくが落語家になったわけ」

落語家 はやしや 林家 そめた 染太さん

今、学校・会社・地域社会で「いじめ問題」「コミュニケーション不足」ということをよく耳にします。中学時代に壮絶ないじめに遭った経験を踏まえ、命の大切さ、いじめをなくす方法、人を傷つけない話し方、夢を追う大事さなど、机上の空論ではなく具体的に、分かりやすくお伝えします。

第2回 9月27日(水)

「認知症と共に生きる ～認知症当事者(本人・家族)からの発信」

認知症の人と家族の会 会員 すぎの 杉野 ふみあつ 文篤さん
すぎの 杉野 ゆみこ 由美子さん

認知症だから何も出来ない、何も分からないわけでもない。また認知症当事者は一方的に支援を受ける存在ではない。適切なサポートが得られれば、地域で自分らしく生きることができる。本人・家族の思いを発信することで、認知症当事者の手助けをしたい。

第3回 10月5日(木)

「Help! ～薬物依存者というスティグマを越えて」

大阪ダルク ディレクター くらた 倉田 めば さん

薬物を使い始める前、私には助けが必要だったが、どうやって助けを求めたらいいのかわからなかった。薬物を使い始めたころ、私には助けが必要だったが、助けを求める気はなかった。薬物が止まらなくなってしまう、私には助けが必要だったが、誰に助けを求めればいいのかかわからなかった。薬物を本当にやめたいと願い始めた時、私には助けが必要だったが、助けより薬物が必要だった。薬物をやめて長い年月が経ち、私には助けが必要だったが、人の手助けばかりしていて、自分が助けを求めることを忘れていた。

第4回 10月12日(木)

「セクシュアルマイノリティーを生きる ～性同一性障害を乗り越えて」

LGBT 講演会講師 なかお 中尾 ゆうま 勇守さん

LGBTって何?

セクシュアルマイノリティーってどんな人?

同性愛者や性同一性障害の人って本当にいるの?

今、これらが“知らない”では、済まされない時代に入っています。

「自分らしく生きたい」誰もが共通して思うことだと思います。

是非、多様性について一緒に考えてみませんか?